

令和4年度 みみづく保育園 自己評価表 総評

法人理念:いささかなりとも人のお役に立つことができれば

教育及び保育目標:

- ・友達を思いやれる子ども ①友達と力を合わせてやり切れる子ども
- ・物や生き物、植物を大切にできる子ども ②あいさつができる子ども
- ・思いを伸び伸びと表現できる子ども

A:よくできている B:できている C:少し改善が必要 D:改善が必要

| | 内容 | 評価 | 意見・改善策等 |
|----------|-------------------------------|----|---------|
| 保育目標について | みみづく保育園の保育理念・保育目標等の確認・理解をしている | A | |
| | すべての子どもについて一人一人の存在を尊重している | B | |

| | 内容 | 評価 | 意見・改善策等 |
|-------------------|---|----|---------|
| 保育について 子どもの発達や | 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちを汲み取るようにしている | A | |
| | 登園時に泣いていたり不安な気持ちになっている子どもに、状況に応じて優しく声をかけたり、抱きしめたりしている | A | |
| | 名前を呼び捨てにしていない・禁止用語は用いていない | B | |
| | 一人一人とコミュニケーションを取り、信頼関係を築いている | B | |
| | 日々の生活の中で、子どもが安心感と自己肯定感をもてるような言葉かけをしている | B | |
| | 環境の構成を意識した保育の過程を常に工夫している | B | |

| | 内容 | 評価 | 意見・改善策等 |
|------|--|----|---------|
| 保育内容 | 一人一人の健康状態や発達について把握し、異常に気付くことができる | B | |
| | 子どもたちの個性、特性を十分に理解するとともに自ら発言できる機会をつくっている | B | |
| | 子どもたちに相手の言葉に耳を傾け、意見を尊重できるよう指導ができる | B | |
| | 命の尊さを教え、他者をいたわり大切にする気持ちを養う保育ができる | B | |
| | 子どもの探求心、知的好奇心を満たしたり、引き出したりするような会話や配慮をしている | B | |
| | 基本的生活習慣に基づいたあいさつななど、日常生活に必要な言葉を丁寧に使うことができる | B | |

| | 内容 | 評価 | 意見・改善策等 |
|-----------|--|----|---------|
| 保護者に対する支援 | 日々の信頼を得られる行動をしている | B | |
| | 保護者の思いを受け止め、様々な思いの相談・依頼に適切に対応している | B | |
| | 保護者の話を落ち着いて聞き、状況や問題点を把握できる | B | |
| | 早番や遅番で保護者(への)からの伝達事項があるときは、メモを取る等して確実に担任に伝える | A | |
| | 保護者・入所児童、また職場に関する秘密は絶対に他言等はしない | A | |
| | 日々の保育の中で感動や発見ができるよう、変化に富む保育内容に配慮している | B | |

| | 内容 | 評価 | 意見・改善策等 |
|----------|--|----|---------|
| 保育計画及び評価 | 保育課程に基づいた具体的な指導計画を作成できる | B | |
| | 各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢に合った指導計画であり個々の発達に留意したものを作成できる | B | |
| | 保育士は、自らの保育実践をふり返り評価し、専門性の向上や改善に努めなければならないことを理解している | A | |

| | 内容 | 評価 | 意見・改善策等 |
|--------|------------------------------------|----|---------|
| 健康及び安全 | 子どもの感染症やその他の疾病についての知識をもち、必要な援助ができる | B | |
| | 基本的なアレルギーの種類(食物・接触・薬)や特質について理解している | B | |
| | 食べることの意味や命について考える機会をつくっている | B | |
| | 食事のマナーを子どもに伝えられる | B | |

| | 内容 | 評価 | 意見・改善策等 |
|---------|---------------------------------------|----|---------|
| 職員の資質向上 | 正しい言葉遣いができる(子どもの名前を呼び捨てにしないも含む) | B | |
| | 電話が鳴ったら出るように意識している | B | |
| | 誰にでも(来客を含む)挨拶ができる | A | |
| | 悩んだり・困っていたりする保護者に対し素早く声をかける等の対応ができている | B | |
| | 体調不良の時は、速やかに通院している | B | |

| | | |
|--|---|--|
| 周囲の人や来客に清潔感を与える対応・身だしなみ(頭髪や爪の長さ等) が不衛生にならないよう日頃から心がけている | B | |
| 保育士としての生活、行事をこなし、毎日充実した生活を送っている | B | |
| 指導計画をもとに、日々の乳幼児の状況に沿った保育をしている | B | |
| 自ら進んで勤務を完全遂行する積極的な姿勢がある | B | |
| 考えたこと、思いついたことを上司に伝える | B | |
| 保育士としての基本である研修に取り組む意欲をもっている | A | |
| 苦手な分野の情報や研修を知ろうとする意欲がある | B | |
| 保育に関する情報誌、専門書またはインターネットなどの外部情報を取り入れている | B | |
| 相手がどのような思いで意見を発し、行動をとったか常に考えている | B | |
| 担当業務以外でも自ら気づき、声を掛け合い協力している | B | |
| 報告・連絡・相談をもって職員間の連携ができている | A | |
| 楽しい気持ちで、子どもたちと向き合える職場になるための努力をしている | A | |